

令和7年度第1回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和7年4月30日（水）
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 坂田由美子
委員 林田新也
委員 鷹木 愛
- 5 欠席委員 なし
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 牧野淳一
学校教育課 渚上佳宏 教育審議員
関 嘉晋 指導主事
佐渡絢子 指導主事
末永 舞 課長
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 渡辺良輔 課長
人権啓発教育課 田中政吉 課長

●中島栄治 教育長

ただいまから令和7年度第1回教育委員会議4月定例会を始めたいと思います。よろしくお願いします。

4月になり入学式も終わりましたが、こども達の登下校について交通事故の発生報告等もあっておりません。地域の方からは1年生を上級生が手を繋いで連れて行っていると。また、地域の方が一緒に連れて行っているというようなお話を聞いて、本当にありがたいと感謝しております。市内小・中学校では、家庭訪問が終わりました。この時期の訪問は、玄関先でご家庭の様子を聞いたり、通学路の確認を行ったりという事ですが、合志市に初めて赴任される先生方も割合的に増えてきているということを考えると、さらなる工夫が必要かなと私自身の少し反省しているところでもあります。

家庭訪問で校長先生方をお願いしてたのは、担任の先生が各家庭を訪問して「朝から起きてますか？」「朝ご飯食べてますか？」「親の言うことを聞き、お手伝いはしてますか？」という事を聞いて欲しいということでした。しかし、この時期は学校現場が大変忙しいので、校長先生からの伝達がうまく出来

ていなかったという部分も耳にします。委員会としても徹底してお伝えしておく部分に関しては、働きかけをしっかりとしていきたいと思ったところです。

それでは議題に入ります。

最初に会議録署名者の指名ですが、高本委員、林田委員お願いしてよろしいでしょうか。よろしくお願いいたします。

続きまして、前回会議録の承認をしたいと思います。事前にお配りしておりましたけども、訂正等はございませんでしょうか？

<全委員、了承>

では、承認いただいたということで進めさせていただきます。

日程１、教育長報告です。

３月３１日 市職員退職者辞令交付式、それから学校関係の先生方の退職者辞令交付式。令和６年度は定年退職者が有る年となります。

４月１日 市新規採用職員辞令交付式。その後、年度始め式。１３時から庁議。そして１５時３０分から定期異動教職員辞令交付式を総合センターヴィーブルの文化ホールで実施しました。異動して合志市に転入された先生数名から、合志市の共通実践、例えば授業前の黙想、無言入退場が徹底されているのでとても授業に入りやすいと言われました。私としてはうれしい報告でした。

４月２日 教育事務所年度始め挨拶。本年度は、昨年度まで西合志南小学校長だった田中先生が指導課長となって挨拶に来られました。

４月７日 教職員組合から新年度のご挨拶に来られました。

４月８日 防犯協会から年度始めの挨拶に来られました。今年度、副市長が不在ということで熊本北合志警察署管内の熊本市北区と合志市を合わせた防犯協会の会長を私がお受けすることになりましたので、お話をさせていただきました。話をする中で、最近の犯罪動向としてネットを使った詐欺事案、また、こども達が巻き込まれるネット課金事案が増えているとの事です。特に中高生には特殊詐欺事案、バイト感覚で詐欺に加担してしまう事態も増えてきているということなので、今後、学校現場でもしっかりと対応していかなければならないと思います。

４月９日 市内小中学校入学式。私は合志小学校と、合志楓の森中学校に参加させていただきました。中学校の入学式を見たときに、座る姿勢も良く、非常に落ち着いてました。小学一年生は一生懸命座っている姿が見えました。今後、幼保小連携に力を入れていきたいと思ったところです。

４月１０日 白石県教育長と次期県教育長になられる越猪さんが異動のご挨拶ということで市長へ面会に来られました。合志市には高校がありません。高校再編の話題もありますが、新教育長が皆さんから期待されているというお話

をしたところ です。

4月11日 市校長会。最初にお詫びをしました。欠員が現在十数名までは減ってきていますが学校スタート時点では28名の欠員状態でした。あらゆる人脈を頼りになんとかお願いして頑張っても足りていません。また、この先、出産・育児に伴う休暇や病気による休職者があった時、代替となる臨時の先生は全く見込みがありません。

本市の状況を今一度校長先生方で確認していただいて、管内において非常に厳しく、学校が荒れた状態がこれまであったことを忘れず、その時代に戻さないという事。夢実現プロジェクトも基本に据えている姿勢は家庭教育が基本であり、学校教育を担う者や子ども達にどのような力を身につけさせるかという点で、できることを続ける生活にこだわっていただきたいと。その成果として見えてきている、子ども達自体が落ち着いている状況を各校の先生方に実感させてくださいとお話をしたところ です。

その後、本市でのこどもまんなか社会とはということでお話をさせていただきました。本市の総合計画の中に、こどもまんなか社会の実現がありますが、統一的な考え方をしておかないとバラバラになっていつの間にかズレが生じます。こどもがきちんと成長できる環境づくり、そして、計画的組織的な活動、五者連携ということで、子ども達自身も含めて、保護者と学校、家庭と地域、地域と行政で五者が一体化してこどもが育つ状況を作り上げていこうということで今後も協力お願いしますと。実際各学校で共通実践として行っている、再登校指導、スマホルール、これはPTAとの申し合わせ事項、それから挨拶、返事、靴揃え、先語後礼、無言活動、それから授業前黙想とチーム担任制、赤十字活動。学力充実というのは基本的な生活習慣を子ども達が得ることと、学校においての規律規範・支持的風土が出来上がることを基本にしています。今一度、原点を確認したところ です。

4月13日 東大池40周年記念総会。

4月14日 杉並台幼稚園の入園式。

4月15日 庁議。市教頭会でのご挨拶。20時から市スポーツ推進委員総会。

4月16日 管内教育長会議。最初に日吉所長からのご挨拶がありました。くまもと新時代教育大綱及び第4期熊本県教育振興基本計画で出されている基本理念は、自らの可能性を広げ未来を拓く熊本の人づくりであり、五つの基本目標ということでしたが、人材をどれだけ確保したら実現できるのかということをお私は思いました。

次に今回の人事異動における管理職の状況についてご説明がありました。校長先生は44校中20名異動されています。管内では半分まではいきませんが半数に近い校長先生方が変わっていると。

教頭先生は54名。教頭2人制の学校もありますので、約50%が異動したと。

令和6年度末の人事上の課題は、職員のメンタル面や病気家族の状況、妊娠結婚、離婚等の把握を出来る限り行いましたが、まだ漏れがあったと。リアルタイムで漏れがあったということで、教委・学校及び教育事務所との情報共有を密にしたいとの事でした。校長会でお願いすることとして、ウェルビーイングを考慮した職場づくり、人材の育成、不祥事防止と事故防止、働き方の工夫改善を校長会でしっかり話をしてくださいとの依頼でしたので、市校長会でお願いしたところです。

4月18日 市議会全員協議会。

4月21日 熊本市北区長がご挨拶にいらっしゃいました。防犯協会関連のお話をしたところです。

4月23日 郡市校長会長・副会長来庁。今年は隈府小学校の芹川先生が会長、それから副会長が武蔵ヶ丘中学校の堤先生です。午後から、管内四者人権同和教育研修会。いくつかの提案などがありましたが一つ話題になったのが家庭訪問の話でした。家庭訪問は先生達のご負担になり、大変だということはわかるけれども、保護者と先生達が一緒に様々な事を進めていく場合に、4月当初にお名前をしっかりと確認して、自分たちがどんなことができるかというような機会ですから、もう一度、見直していただけたらというご意見が出ました。私も同じ思いを持ちました。

4月24日 市スポーツ協会評議員会。

4月25日 人権教育推進協議会役員会。午後から熊本県市町村人権同和教育連絡協議会総会。

4月26日 市PTA連絡協議会・交通安全部会総会及び懇親会。

4月28日 学校評議員会の委嘱状交付式。

4月30日 11時から更生保護女性会60周年記念式典。本日が教育委員会会議となっております。

以上で説明を終わりますが、何かご質問等はございませんでしょうか？

●鷹木愛 教育委員

入学式に出席させていただきました。午後の西合志南中学校入学式で、とても暑い日でした。午後から気温も上がりまして、式自体はスムーズに流れていたんですが、15分経過して女生徒が1名、30分経過後に2名、1時間経過後に1名、倒れてしまいました。体育館の中に鳥が入ってきて、少し窓を閉められていたというのもあるかもしれませんが、生徒達も暑かったと言っていました。倒れた生徒達への先生方の対応は他の生徒・保護者に心配をかけないように素早く、スマートに行われていたので素晴らしいなと思ったところです

が、今後の式典の方法等を考慮していただけたらと思います。

●中島栄治 教育長

他の学校で同様のことはありましたか？

●湊上佳宏 教育審議員

合志楓の森中1名。西合志中学校1名でした。後で確認したところ、小学校の頃から貧血で倒れたりすることがよくあるような生徒だということで、やはり式典の緊張感の方が大きかったようです。

●中島栄治 教育長

90分は厳しいですね。時間短縮に関しては、校長先生方と相談します。

合志市は大規模校が多く、氏名点呼の時間も長くなりますので、出来る限り配慮するように校長会でも相談をします。ありがとうございます。

その他何かありますか。

●高本孝一 教育委員

家庭訪問について確認です。それぞれ学校でやり方が違うと思うんですが、教育委員会としてはどのように把握されているのかという事。この時期の家庭訪問は、担任が最初に子ども達の家庭と出会うとても大事な行事だと思います。それを各学校の方法が違うというのは、それなりの理由があると思うので、わかっている範囲で構いませんので教えてください。

●中島栄治 教育長

私が把握している範囲では、ほとんどの学校が玄関先、または玄関から出ての面会と聞いております。林田委員のご家庭ではどうでしたか？

●林田新也 教育委員

私の家庭では、昨年ですが、担任の先生が車から降りられませんでした。家の確認をされて、数分で帰られたと思います。ずいぶん簡素化されたなと思いました。そのことがありましたので、本年度の家庭訪問はどうかと思っていましたが、本年度は先生が訪問されて、私達と挨拶を交わした後、家庭の様子等を聞き取って帰られました。

●中島栄治 教育長

昨年の対応は残念なお話ですね。私は確実に全部の学校に玄関先等で自宅の確認をして、保護者等にご挨拶をするように話をしておりましたので、それができていない学校があることはとても残念です。校長会でも話題にして確認しますが、それがその先生個人だけなのか、全体の対応を確認したいと思います。

●高本孝一 教育委員

保護者に家に滞在してくださいとお願いしているのですか？

●中島栄治 教育長

そこまでのお願いはしていないと思います。できれば居ていただきたい程度だと思います。家庭訪問のために仕事を休んでくださいとまでは言っていません。家庭訪問に関しての各家庭への文書を一度集めて下さい。それを確認したうえで、合志市としての家庭訪問での最低限の条件を提示したいと思います。

●鷹木 愛 教育委員

私の地区に関しては、近年ずっとポスティングです。家の確認はしましたという先生のお名前が書かれた紙がポストに入っているだけです。

●中島栄治 教育長

伝え方によっては、そのような解釈になってしまうのですね…。訪問して、どうしてもご不在の場合は、最低限、ポスティングをして帰ると話してはいますが、それは最低限であって全てそのようにしてよいという事は全くありませんので。

●瀧上佳宏 教育審議員

校長会で各学校の家庭訪問の方法を確認して、先ほど教育長がおっしゃった最低限、玄関先を訪問してご挨拶をするという事は確認していますので、教育長の思いが伝わっていない部分があるのかと思います。もう一度、はっきりと伝えたいと思います。

●中島栄治 教育長

年度始めの非常に慌ただしい中に家庭訪問がありますから、雑務の一つととらえている先生もいるかもしれませんが、そもそも近年の傾向としてコミュニケーションを取ることを極端に負担に思う若い先生方もおられます。しかし、職業としてコミュニケーション力を持っていないと勤まらない職種でもありますので、今後、しっかり話ししていきたいと思います。

●鷹木愛 教育委員

はい、保護者からもお話がありました。担任の先生の名前はわかるけど、顔もわからない、どんな先生かもわからない。ただ、ポストにその手紙が入ってただけだと。訪問を希望しなかったんですかと尋ねたら、何かお話がある人は希望を出してください、そうでない人はポスティングで済ませますというお話でした。

●中島栄治 教育長

コロナ禍での対応がそのままになっている感じですね。コロナ禍が過ぎて人

と人が繋がれるようになっていきますので、合志市の目指す住みよさ、つまり人と人が繋がりが合うということを教育委員会としても考えていきたいと思えます。先生方と子ども達や保護者が繋がりが合うということ、そこにはこだわりを持って新たな方針を示したいと思えます。ご意見ありがとうございました。

●鷹木愛 教育委員

一つ良いご報告ですが、よろしいですか？授業参観の懇談会での話ですが、子どもが中学校に進学して全く学校の話をしなくなったと。クラスどう？って聞いても、普通。何を聞いても普通ってしか話してくれなかったと。しかし、家庭訪問で先生が訪ねてこられて、玄関先でお話をしたことをきっかけに学校の話をしてくれるようになったとおっしゃってました。学校が楽しくなってきた、先生のこともっと知りたいと言っているそうです。このお話を聞いて、家庭訪問はすごく意味があると私も思いました。先生方には本当に負担だと思えますが、少しでも言葉を交わすことが大事ではないかと感じたところです。

●中島栄治 教育長

ご報告、ありがとうございます。今後の方針を示すうえで、参考にしたいと思えます。その他何かありませんでしょうか？

それでは報告事項に移ります。5月の行事予定について説明をお願いします。

●渕上佳宏 教育審議員

5月となり、様々な行事が入っておりますが、主だったものをご説明いたします。市関係では、

5月12日 市校長会。先ほどの件も含めて校長先生方にはしっかり話を聞きたいと思っております。

5月18日 中学校体育大会。

5月24日 小学校の運動会。

5月28日 教育委員会議を予定しております。後ほどご承認をお願いします。

5月31日 市各地区のスポーツ大会。この日には学校の行事を入れないようにお願いしています。

菊池教育事務所関係行事については、

5月2日 管内教育長会議。

5月7日 管内校長会議。

5月13日 校長ヒアリング。ここから来年度の人事がスタートします。

また、巡回訪問が入ってまいります。これは菊池教育事務所長と指導課長と管理主事が学校状況の確認をされます。合志市に関しては21日から始まり、6月まで続きます。以上です。

●中島栄治 教育長

それでは、来月教育委員会、5月28日午前10時からでよろしいでしょうか？

<全委員、了承>

では、よろしくお願いします。

それでは次の項目に移りたいと思います。生徒指導についてお願いします。

●佐渡絢子 指導主事

不登校児童生徒についてご報告します。

令和6年度3月末の定例報告の結果を載せております。3月末現在で長期欠席者377名、不登校数が302名、内訳としては小学校が114名、中学校は188名になっております。

全国的に不登校が増えている状況ですが、前年度からの伸びを見ると、昨年度は少し落ち着いたかなと思います。これは全国的な傾向です。

また、合志市の場合は児童生徒数の増加もありますので、令和5年度と比較して数は増えておりますが、割合的には増えていないと思われます。

不登校傾向児童生徒数については、3月末現在で291名、内訳として小学校が81名、中学校が210名です。

いじめの認知件数ですが、3月には1件、内訳としては小学校が1件となり、学校で現状を把握しており対応されていると報告を受けております。

1ヶ月以上会えていない児童生徒は小学校で1名です。ケース会議等を行って適応指導教室、教育支援センターへ情報提供を行いながら、学びの場への登校について促しておられるということです。私からは以上です。

●中島栄治 教育長

本年度がスタートしてからの情報で、1回も登校していないなど何か聞いてますか。

●佐渡絢子 指導主事

すいません、そこは確認できておりません。

●中島栄治 教育長

フリースクールの状況等、次回5月定例会で個別の状況や各学校での状況を

説明できるように準備をお願いします。

●林田新也 教育委員

ある校長先生とお話をしております、不登校という言葉はどうにかできないかなと。30日以上欠席したら不登校となる。その後登校を再開しても不登校数のカウントからは差し引かれませんか。

●中島栄治 教育長

こども達の頑張りが反映されない部分はありますよね。

●渕上佳宏 教育審議員

不登校という言葉は、国調査のレベルで使っていますので、これを市町村レベルで変えるということとはなかなかできません。ただ、昔は登校拒否という言葉を使っていて、不登校という言葉に変えたわけですので、全国共通の言葉になっておりますので、難しいですね。

●中島栄治 教育長

不登校数が累計されるのはあくまでも累計上の数値とお考えいただければと思います。

では次に令和7年度小学校運動会および中学校体育大会の参加について説明をお願いします。

●歌野雅文 学校教育課長補佐

5月18日日曜日、24日土曜日の体育大会、運動会への参加は大変お世話になります。割り振り表のとおりご出席いただければと思います。以上です。

●中島栄治 教育長

皆様、よろしくお願いします。

それでは、本日の報告事項等の説明は終わりました。

全体を通して、何かご質問はありませんか？

それでは、以上をもちまして令和7年度第1回教育委員会議4月定例会を終わります。お疲れ様でした。

～ 午後2時46分 終了 ～

この会議録は書記が記載したものであるが、会議内容に相違ないことをここに署名する。

令和7年5月28日

署名者

署名者

調整者